

Message from the Director of the Center

2019年7月1日、東京医科大学は現大学病院敷地内に新病院を新設オープンし、すべての病院機能を新病院に移転いたします。隣接するアイランドタワーの「東京医科大学病院健診予防医学センター」は同所で継続いたしますが、新病院内にて、新しい構想に基づいて人間ドックを提供する施設、「東京医科大学病院トータルヘルスケアセンター」をオープンいたします。当センターでは大学病院の特性を活かし、その総力を集結して、受診される方の健康を多方面から管理、サポートさせていただきます。がんや疾病の早期発見はもちろん、受診される方の健康状態を未病の段階でチェックし、一人ひとりのライフスタイルやニーズに対応して、栄養・運動・睡眠・メンタルヘルスなどを含めたトータルケアを継続的に提供いたします。超高齢社会において最も大切なことは心身の健康状態を長きにわたって維持することです。当センターは、新病院のゆったりとした環境で、上質なおもてなしをもって運営いたします。皆様の健やかな生活を支える生涯のパートナーとしてご利用いただければ幸いです。



センター長
東京医科大学名誉教授
山科 章

Message from the Director of the Hospital

人生100年時代、より健やかな日々のために 大事なお身体の健康管理をお任せください

東京医科大学は2019年7月1日に現在の病院北側青梅街道沿いに新大学病院を開院いたします。新病院棟は"NEAT (上品・端正・洗練) & CLEAN (清潔・純粹・高潔)"をコンセプトに、患者さんやご来院の皆様にとって、都心の快適な大学病院として生まれ変わります。その一角に今までにない新たなコンセプトの人間ドック施設「東京医科大学病院トータルヘルスケアセンター」を併設いたします。従来の人間ドックの主たる目的である疾病の早期発見のみならず、「人生100年時代において皆様のかけがえない日々を、いかにより健やかに過していただくか」を究極の目的といたしました。まずは日々の健康に係わる運動、睡眠、栄養、ストレスケアなどからトータルにサポートさせていただきます。大学病院の特性を活かし、お一人おひとりに合わせ充実した健診メニューと豊富な臨床経験により培われた専門医によるヘルスチェック、そして、何よりも上質なおもてなしの心で皆様をお迎えいたします。当院の理念であります「患者さんとともに歩む良質な医療」を基本に、人生100年時代の皆様の健康管理の伴走者として、必ずやご満足いただけるものと思います。皆様のご利用を心よりお待ちしております。



東京医科大学病院
病院長
三木 保

おもな検査の流れ(例)

身体測定・診察

血液・尿検査

心電図

眼科検査・聴力検査

肺機能検査

胸部CTおよび内臓脂肪CT

腹部超音波検査

胃内視鏡検査

メンタルチェック

歯科検診、
歯科口腔撮影(パントモ)

50歳以上の方

ロコモ・フレイルチェック
運動機能検査
骨密度(女性は40歳以上)

認知機能
スクリーニング検査

口腔機能検査
(オーラルフレイル)

特徴

一般的におこなわれている健診項目に加えて、さまざまな検査項目を含んでいます。

*女性の方には“プレミアムコース(レディース)”をお受けいただけます。

一般の健診項目

身体測定、身体診察、血液・尿検査、便潜血検査、眼科系検査(視力、眼圧、眼底検査)、聴力検査、胸部エックス線(労働安全衛生法に基づく健診を兼ねない場合は省略できます)心電図、肺機能検査、腹部超音波検査

当センターでの特徴的な検査

血液・尿検査

甲状腺機能、インスリン、鉄代謝、腫瘍マーカー、心不全マーカー、肝炎ウイルス検査、腎機能精密検査もおこないます。

胸部CT検査(肺がん検診)・内臓脂肪評価

胸部CTは低被ばく線量撮影によりおこないます。肺がん検診だけでなく、リスクのある方で肺気腫、冠動脈石灰化の程度なども調べます。メタボリックシンドロームの要素である腹部内臓脂肪量も定量評価いたします。

胃内視鏡検査(胃カメラ)

原則、バリウムでの胃検査ではなく、苦痛の少ない経鼻内視鏡を使用して検査をおこないます。経鼻でおこなうため、検査中でも医師と会話することが可能です。

メンタルストレスチェック

ストレス社会と言われる現代。ストレス度をチェックし、健やかなメンタルヘルスへのアドバイスをおこないます。

歯科検診

近年、虫歯や歯周病などが全身の病気に関連することがわかってきました。当センターでは、一般の健診ではおこなわれていない歯科・口腔健診を重要視して検査をおこないます。

血管の老化

動脈硬化、血管機能、血管年齢などを検査いたします。

50歳以上の方に受けていただく special menu

50歳未満の方には原則不要ですが、ご希望によりお受けいただけます。

ロコモ・フレイルチェック

高齢になっておこる、筋力や活動性の低下(フレイル)は予防が大切です。骨密度、筋肉量だけでなく、筋力・歩行能力・バランス能力など身体のエイジング度を評価し、適切なトレーニング法をアドバイスいたします。

認知機能の評価

年齢を重ねると、人の名前が出てこない、物忘れをする、など認知機能は気になることもしばしばあるかもしれません。そこで認知機能のチェックを行います。

口腔機能(オーラルフレイル)健診

嚙む力、舌や飲み込む力、口腔乾燥、発語・発声などの口腔機能のチェックをおこないます。必要な方には予防法をご紹介します。滑舌を保ち、誤嚥によるむせや肺炎の予防につながります。

プレミアムプラスコース

おもな検査の流れ(例)



特徴

プレミアムコースに、**脳ドック**、**脂肪酸4分画検査**をプラスしたコースです。初回の方ではさらに**ピロリ菌検査・ABC 検診**、**ウイルス抗体**を測定させていただきます。2回目の方では検査項目について、別途相談いたします。
*女性の方には“**プレミアムプラスコース(レディース)**”をお受けいただけます。

全身をトータルに検査することによって、病気の早期発見や予防について、今後の生活の中で活かしていけるようにサポートしてまいります。プレミアムプラスコースでは、受診後の特別なフォローをさせていただきます。その後の生活習慣などについても、定期的に関わり合いをさせていただきます。

脳ドック

脳ドックでは、これまで知らない間に脳梗塞や脳出血を起こしていないか、あるいは“偶然見つかる脳梗塞”、脳動脈の狭窄・閉塞や脳動脈瘤などがないかを、MRI、MRA、頸動脈超音波検査などを使って調べます。

頸動脈超音波検査

頸動脈を超音波で直接調べるので、動脈硬化の進展度や頸動脈のプラーク(粥腫)の有無がわかります。生活習慣病である高血圧、糖尿病、脂質異常症、肥満のある方は特に、血管の中のプラークによる血管内狭窄のチェックが大切です。

脂肪酸4分画(血液検査)

血液中の脂肪酸の構成割合と動脈硬化との関係が注目されており、心筋梗塞や脳卒中のリスクを推定できます。動脈硬化を抑制すると言われる青魚に多く含まれるエイコサペンタエン酸(EPA)やドコサヘキサエン酸(DHA)、動脈硬化を進めるアラキドン酸などを測定します。食習慣に偏りがないかもわかります。

ピロリ菌検査・ABC判定(血液検査)

胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃癌の原因の一つといわれているヘリコバクタピロリ菌に感染しているかどうかわかります。ペプシノーゲン検査は胃癌の発生土台になりやすいとされている萎縮性胃炎の診断に有用な検査です。ABC判定はピロリ検査とペプシノーゲン検査の結果の組み合わせで、胃癌になりやすいかどうかをみます。(初回のみ測定します。)

ウイルス抗体価(血液検査)

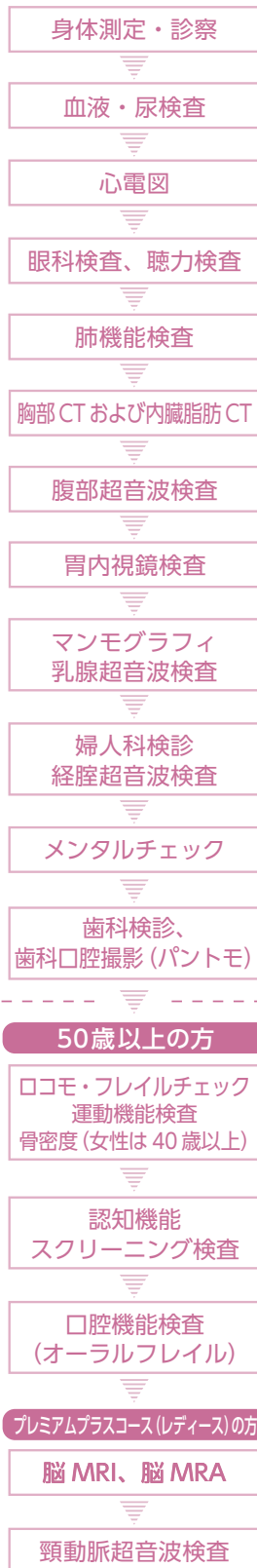
風疹(三日はしか)、水痘(水ぼうそう、帯状疱疹)、麻疹(はしか)、ムンプス(流行性耳下腺炎、おたふくかぜ)に対する抗体を調べ、これらの感染症にかかりやすいかどうかを見る検査です。

*初回の方のみおこないます。



〔レディース〕 プレミアムコース / プレミアムプラスコース

おもな検査の流れ(例)



プレミアムコース(レディース)

特 徴

プレミアムコースに、**乳腺コース**、**婦人科コース**をプラスした女性のためのコースです。(プレミアムコースと同じ料金でご受診いただけます。)

プレミアムプラスコース(レディース)

特 徴

プレミアムプラスコースに、**乳腺コース**、**婦人科コース**をプラスし、全身をトータルにケアしていく女性のための特別なコースです。(プレミアムプラスコースと同じ料金でご受診いただけます。)

乳腺コース

乳がん検査では、通常のマンモグラフィに加えて、乳腺超音波検査を併用いたします。超音波検査では、数 mm の小さな腫瘍(しこり)や腫瘍の詳細な性状がわかり、腫瘍形成の乳がんが見つかりやすいといわれています。若い方に多い高濃度乳房の乳腺の状態でも、精度の高い検査が可能です。

婦人科コース

婦人科検診では、婦人科診察、子宮頸部細胞診と経膈超音波検査を受けていただきます。

子宮およびその周辺臓器を詳細に調べることにより、子宮がんや子宮筋腫、卵巣腫瘍の有無など、詳しく調べさせていただきます。

乳がん、子宮がん、卵巣がんは早期発見、早期治療すれば不治の病ではありません。しかし、女性にとって重要な検診であるにもかかわらず、日本では受診率が低いのが現状です。

当センターでは、きめ細やかな対応により、一人でも多くの方に安心して定期的に検査を受けていただき、症状がない場合でもできるだけ早期のうちに病気を発見できるようにサポートいたします。

